



真のプロフェッショナルになるには、 自ら学び、やり抜く気持ちを 忘れないこと

代表取締役会長 大久保 秀夫



中小・中堅企業の「次世代経営コンサルタント」集団になることを “新しいあたりまえ”に



私たちフォーバルは、電話機やコピー機といった“モノ”をお客様に提供するスタイルの会社から、情報通信機器を使う“コト”で、お客様のビジネスの発展をサポートする会社へと進化してきました。しかし現在では、さらに一步踏み出し、各中小・中堅企業のニーズを把握し、最適な情報通信機器の活用によって、ビジネスの創造と変革を担う、『次世代経営コンサルタント』集団になろうとしています。

フォーバルが取り扱う多彩な商品やサービスを組み合わせ、中小・中堅企業のビジネスソリューションを図るための提案を行い、お客様の売上拡大や業務改善等の成果をもたらすことが私たちの使命だと考えております。

日本の企業の約9割は、中小・中堅企業が占めるといわれています。私たちフォーバルは、それらの企業の“情報システム部”となるべく、新たな価値を生み出し続けていきます。「次世代経営コンサルタント」をこの業界に確立することが、「新しいあたりまえ」の創出につながると、私たちフォーバルは確信しております。

大切なのは“学ぶ姿勢”を忘れないこと

「次世代経営コンサルタント」をこの業界に確立することは、簡単なことではありません。

担当企業とその経営者が一瞬でも悩みを抱えた時には、即座に最適な“解”を提供できるようなスペシャリストにならなくてはなりません。そのためには、情報通信分野だけでなく、経営についての高度な知識が必要になります。しかし、常に学ぶ姿勢を持っていれば、必ず達成できると確信しております。私たちフォーバルが望むのは、何ごとにも前向きに取り組み、自ら学ぶ姿勢を持ち、諦めずに最後までやり抜く気持ちを持っている人財です。たとえ壁にぶち当たったとしても、様々な方法を考え抜き、分からないことは自ら勉強し、手段を凝らして実践し、必ず目標達成に結びつけること。これらは、ビジネスで成功するために欠かせない重要な姿勢です。

フォーバルの社員には、飽くなきベンチャーマインドを持っていて欲しい。そうすれば5年、いや3年後には「次世代経営コンサルタント」の先駆者として成長しているはずです。ぜひ、皆さんにも、その一翼を担っていただきたいと期待しています。



フォーバルが生み出してきた「新しいあたりまえ」の歴史

誰もがあたりまえと考えていた情報通信業界の矛盾や常識を独自の発想でくつがえし、お客様にとっての「新しいあたりまえ」を創造し続けてきたフォーバル。常にお客様の視点に立ち、お客様利益を最優先に考え続けること。それが、フォーバルの「新しいあたりまえ」の原動力です。

法人携帯電話の普及・通話料金のさらなる削減

新しいあたりまえ▶ 携帯電話と固定電話の融合を実現

スマートフォンとオフィスの電話が連動している「2way Smart」ケータイ1台あれば、そこがオフィスに。

2009

回線基本料自由化への挑戦

新しいあたりまえ▶ 光ファイバー&IP電話でNTT基本料金が不要に

法人向けFTTO-VoIPサービス「FTフォン」販売開始。回線基本料金の自由化に挑戦する。

2003

市内料金値下げへの挑戦

新しいあたりまえ▶ 日本全国3分7.5円、ユーザー同士は通話無料

ソフトバンクBBとの合併により、法人向け販社を設立。全国代理店網を構築、ADSL-VoIPによる通信コンサルを展開。

新しいあたりまえ▶ 課金単位を2分にすることで無駄な支払いをカット

フォーバルグループもユーザーに対し、トラフィック量に関係なく通信量削減効果のある業界初の5.5円/2分課金のVPNサービスを提供。

2002

国際料金値下げへの挑戦

新しいあたりまえ▶ 国際電話も低価格に、請求書も一括で便利に

多様化したキャリア・通信メニューに対し、ユーザー視点に立ったキャリア選択業を確立。第二種通信事業の先駆モデルとなる。

1995

県間・市外料金値下げへの挑戦

新しいあたりまえ▶ アダプターをつけるだけで長距離通話が割安に

複数の電話会社の中から最も安い回線を自動的に選択する「NCC・BOX」を開発し、ユーザーに無料配布。新たなビジネスモデルを確立。

1987

1980

電話機(ハード)自由化への挑戦

新しいあたりまえ▶ ビジネスフォンのリース販売

ビジネスフォン販売に初めてリースを導入。業界初の10年間無料メンテナンス。それまでの高額な端末レンタルコストを改善。電話機自由化のムーブメントを起こす。

フォーバルが今、最も力を注いでいる「新しいあたりまえ」 アイコンサービス **icon**

アイコンサービスとは、「IT CONSULTING:アイティ・コンサルティング」の略です。

私たちは、お客様とのアナログのコミュニケーションを大切にしながら、お客様が抱えるビジネスの課題について、プロフェッショナルの視点で、診断・助言・支援をさせていただきます。

今までのサービス

もし、トラブルが発生したら、商品毎に、窓口や問い合わせ先がバラバラ…



インターネットが
繋がらない
どうしよう…



エクセルの
使い方、
誰か教えて…



ホームページは
どこに頼めば
いいの…

アイコンサービス

ITに関する困ったは、全てお任せ!!

定期訪問 +
 専用ダイヤル
専用WEB +
 遠隔操作





ご提供中の主なサービスプラン

簡易経営相談 よろず相談サービス

経営に関するお悩みをヒアリングさせていただき、フォーバルだけではなく、グループ会社やパートナー企業の協力も得ながら、解決方法をアドバイスいたします。
売上拡大・新規事業・人材の確保・社内規定・業務運用上のお困りごと等々、ビジネスに関する様々な課題に対する簡易経営相談サービスです。



お客様専用サイト アイコンナビサービス

お客様とフォーバルをつなぐコミュニケーション・ポータルサイトがアイコンナビです。お役立ち情報はもちろん、便利なコンテンツもご用意しています。

ITでも人的サポート 定期アナログサポート

お客様が安心してITの利活用ができるように、お客様担当が、訪問または遠隔からのリモート接続により、定期的(1ヶ月～3ヶ月に1回)に心を込めて“人的”なサポートを行います。

Officeに関することは Office問合せサービス

Word、Excel、メール設定などの、Microsoft Officeに関するお問合せや、パソコン操作の質問・疑問に対して、パソコン関連専任の担当が、お応えいたします。

Microsoft、Word、ExcelおよびOfficeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

パソコンの健康を監視 アイコンユーティリティサービス

お客様のパソコンの健康状態を監視して、トラブルの予兆をお知らせいたします。
ハードディスクの容量不足や温度の上昇など、異常を察知した場合には、解決に向けてご案内をいたします。



会社概要

■ 商 号 株式会社 フォーバル

■ 設 立 年 月 日 1980年9月18日

■ 役 員

代表取締役会長	大久保 秀夫
代表取締役社長	中島 將典
常務取締役	谷井 剛
常務取締役	加藤 康二
取締役・監査等委員	鈴木 弘之
取締役・監査等委員	松坂 祐輔
取締役・監査等委員	小野 隆弘

■ 本 社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-52-2
青山オーバルビル14階

■ 上 場 市 場 東京証券取引所スタンダード市場
(証券コード: 8275)

■ 資 本 金 41億5千万円

■ 従 業 員 2,367人 (2024年3月末 連結)
790人 (2024年3月末 単体)

■ 事 業 内 容

- 情報通信コンサルティング
 - ・ IP統合システム
 - ・ 情報セキュリティ
 - ・ Web構築など
- 経営コンサルティング
 - ・ 総合コンサル
 - ・ 海外進出支援
 - ・ 人材・教育
 - ・ 環境
 - ・ 事業承継など

■ 拠 点 所 在 地

■ 札 幌	■ 仙 台	■ 東 京
■ 横 浜	■ 名 古 屋	■ 大 阪
■ 京 都	■ 北九州	■ 福 岡
■ 佐 賀	■ 鹿 児 島	

□ 国内グループ会社 (30社)

株式会社アイテック
株式会社アップルツリー
株式会社アベヤス
株式会社ヴァンクール
株式会社えすみ
株式会社FISソリューションズ
エフピーステージ株式会社
株式会社エルコム
株式会社三知
株式会社進駈堂販売
株式会社第一工芸社
タクトシステム株式会社
株式会社タニタヘルスリンク
株式会社テレクト
株式会社トライ・エックス
株式会社奈良事務機
株式会社ネットリソースマネジメント
ビー・ビー・コミュニケーションズ株式会社
株式会社フォーキャスト
株式会社フォーバルエコシステム
株式会社フォーバルカエルワーク
株式会社フォーバルクロスギア
株式会社フォーバルテクノロジー
株式会社フォーバルテレコム
株式会社フォーバルラボコミュニケーションズ
株式会社フォーバル・リアルストレート
株式会社プロセス・マネジメント
株式会社保険ステーション
株式会社三好商会
株式会社Meisin

□ 海外グループ会社 (6社 / 1拠点)

FORVAL(CAMBODIA)CO., LTD.
PT FORVAL INDONESIA
FORVAL VIETNAM CO., LTD.
FORVAL MYANMAR CO., LTD.
E SECURITY SERVICES CO., LTD.
JAPANESE SMEs DEVELOPMENT JOINT STOCK COMPANY

□ 持分法適用会社 (2社)

株式会社エイエフシー
株式会社ビジカ



株式会社 フォーバル

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-52-2 青山オーバルビル 14F
<https://www.forval.co.jp/>

フォーバルは、「For Social Value」を語源とし「社会価値創出企業をめざす」という姿勢を表します。
またフォーバルの  は、シンボルマーク「ダイナミックオーバル」です。グループ各社それぞれが、
また社員一人ひとりが束縛されずにのびのびと躍動しながら、ひとつのビジョンに向かって上昇している姿を示しています。